


















※記載例を参照の上、ご記入ください。



(様式第3号)

企業・団体名(有限会社 長野スクリーン)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）【R5.11.30様式改定】

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			差別の禁止について周知するための活動(ルールブックの読み合わせ、ポスター掲示等)を実施している。また、従業員に対し個別面談を行い差別がないことを確認している。その他に社内アンケートの実施をしている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			ハラスメントの禁止について周知するための活動(ルールブックの読み合わせ、ポスター掲示等)を実施している。また、従業員に対し個別面談を行い差別がないことを確認している。その他に社内アンケートの実施をして					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			年次有給休暇の取得や労働時間を適切に把握し、必要に応じて是正措置を行っている。								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本		【予定】	現状外国人労働者を雇用していないが、雇用することとなった場合、社内規定により差別の禁止を掲げる。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5 人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			社内で安全衛生委員会を立ち上げており、社内の危険な場所や危険な作業について共有を図っている。また、定期点検や危険を伴う作業の際は声掛けをして注意喚起を行っている。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			健康診断を毎年実施している。また、従業員が悩みを相談しやすいアットホームな雰囲気づくりを心掛けている。更に、メンタルに問題を抱えている従業員がいた場合、療養休暇を取得させている。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			弊社は女性の管理者もあり、男女ともに活躍できる環境を整えている。また、外国人、障がい者、高齢者等の雇用も受け入れるための環境整備に努めていく。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			化学物質管理者講習や保護具着用管理責任者講習等の講習を積極的に受講し、その他にも業務に関する資格取得サポートを実施している。				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			正規雇用者と非正規雇用者の職務内容と責任度合いを把握し、雇用形態にかかわらず職務内容と責任度合いに応じた賃金・福利厚生等の待遇を設定している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			健康診断を毎年実施している。リスクがある場合、保健指導を受けるなどして健康維持に取り組んでいる。			3					8									
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			ゴミの分別を適切に処理している。また、裏紙の使用や両面印刷により紙の使用量削減に取り組んでいる。											11.6	12.4		14.1			
12	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			毎月の電力使用量を把握している。							7.3						13				
13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本		【予定】	全工場を通して60%はLEDライトに切替えているが、今後100%に切替を行う。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	【非該当】		弊社は法令等で規制されている有害化学物質を排出していないため。			3.9			6.3					11.6	12.4					

カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
環 境	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			動植物の生態系に悪影響を及ぼさないようにするために、有害物質を排出しないよう配慮して事業活動を営んでいる。						6.6									15		
	【3 Rの推進】 ・ リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			裏紙の使用や両面印刷により、紙の使用量削減に取り組んでいる。プラスチックは分別しリサイクルしている。PC機器の長期利用の促進に努めている。また、再生シンナーを使用し、化石燃料を無駄に使わないよう心掛けている。										12.5		14.1					
	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			月々の水資源の使用量を把握し、各々が必要以上に使用しないように気を付けている。						6.4 6.6											
	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ		【予定】	エコアクション21の取得を今後行っていく。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ		【予定】	インターネットを利用し情報を公開・発信していく。											12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			太陽光発電パネルを設置している。現状は売電利用しているが、今後は自社工場で利用できる環境を整えていく。また、再生シンナーを使用し、化石燃料を無駄に使わないよう心掛けている。							7.2					13					
	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ			できる限り再生紙・リサイクル紙の利用に努めている。											12.2	13	14	15			
公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			汚職・贈収賄の禁止について周知するための活動（ルールブックの読み合わせ、ポスター掲示等）が実施されている。																16 16.5	
	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			不正な競争・取引の禁止について周知するための活動（ルールブックの読み合わせ、ポスター掲示等）が実施されている。																16	
	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本			知的財産につき他社の財産を侵害しないよう調査を実施している。								8.2 8.3	9								
	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本			個人情報については厳格に取り扱いを行い、個人情報保護に関する方針やルールがある。																16	
	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ			材料に紛争鉱物がないことを取引先を通じて確認している。																16	
	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	サプライヤーやパートナーに対して、人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等の重要性を共有する。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	【パートナーシップ構築宣言】（R5. 9. 5～追加） ・ 中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本		【予定】	「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表する。			3					8	9	10							17

	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
29	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			出来上がった製品に対し、安全性のチェックを行う専門の検査員を設けており、検査が通った商品が出荷される。			3.9									12.4					
30	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			QC工程図に沿って品質の保証をしている。また、不具合発生時の対応やクレーム対応手順の明確化など、顧客に満足してもらえる仕組みを構築している。									9								
31	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	カーボンニュートラル推進事業部を立ち上げ、環境に配慮したかつ社会的課題を解決し得る製品やサービスの提供を行っていく。						6						12	13	14	15		
32	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	カーボンニュートラル推進事業部を立ち上げ、環境に配慮したかつ社会的課題を解決し得る製品やサービスの提供を行っていく。また、現在加工依頼を行っている障がい者施設への加工賃の引上げを行う。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
33	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			弊社代表は川西地区法人会の支部長を務めており、地域コミュニティとの接点強化を図っている。				4					9		11	12		14	15		17
34	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			法人活動の一環として地域のごみ拾いを行い社会貢献活動に取り組んでいる。				4							11			14	15		17
35	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ			弊社はできる限り地域企業からの仕入れや商品の利用を行っている。								8	9		11	12	13				
36	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			経営理念・経営目標が明文化されている。定期的に社内で経営理念・経営目標の共有を図っている。								8	9								17
37	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			法令遵守の考えを周知するための活動（ルールブックの読み合わせ、ポスター掲示等）が実施されている。																16	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本		【予定】	カーボンニュートラル推進委員会を立ち上げる。																16	
39	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本			地元の商工振興会や川西地区法人会を通して積極的に意見交換を行っている。																16	17
40	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ		【予定】	自社が行っている事業のリスクを把握・共有し、それに対するルールを策定する。																16	
41	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	カーボンニュートラル推進委員会を立ち上げる。また、今後どうやってCSRを果たしていくかの検討を行っている。																16	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ			事故や災害により取引先への製品出荷が滞らないように複数の場所に工場を設置している。また、従業員に対し教育や訓練の実施を行っている。									9		11		13 13.1			16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【非該当】		後継者候補はいるが、現状すぐに事業承継については考えていない。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクスCELレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林C02吸収評価認証制度、長野県県産材C02固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
- ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定